

第2学年 国語科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	ちいさい おおきい 2	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
4月	つづけて みよう —日記— 4	知識及び技能	○長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に声の大きさや速さなどを工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。
4月	声の ものさしを つかおう 3	知識及び技能	○音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に声の大きさや速さなどを工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。
4月	「えいっ」 1 4	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 ○「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、学習課題に沿って質問に答えようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

5月	ひろい 公園 2	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、学習課題に沿って質問に答えようとしている。
5月	漢字の ひろば ① 画と 書きじゅん 2	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって正しい筆順で漢字を書こうとしている。
5月	一年生で 学んだ 漢字 ① 2	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
時期	単元名	主な評価領域	評価規準
5月	すみれと あり 1 5	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。
		主体的に学ぶ態度	○進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、内容の大体を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
5月	「言葉あそび」を しよう 2	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付こうとし、学習の見通しをもって音読しようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

5月	かたかなで書く言葉 3	知識及び技能	○片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし、今までの学習を生かして文を書こうとしている。
5月	図書館で本をさがそう 2	知識及び技能	○読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本の探し方を知ろうとしている。
6月	「生きものクイズ」を作ろう 6	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 ○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし、学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。
6月	漢字のひろば② なかまの言葉と漢字 2	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって漢字の意味のつながりを知ろうとしている。
6月	うれしくなる言葉 4	知識及び技能	○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に言葉には事物の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって「うれしくなる言葉」を伝え合おうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

6月	きつねの おきやくさま 16	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って好きな場面を発表しようとしている。
6 ～ 7月	いなばの しろうさぎ 7	知識及び技能	○昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。
		主体的に学ぶ態度	○進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。
7月	「かんさつ発見カード」を書こう 4	知識及び技能	○文の中における主語と述語との関係に気付いている。 ○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	○粘り強く事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、学習の見通しをもって「かんさつ発見カード」を書こうとしている。
7月	「言葉のなかまさがしゲーム」をしよう 2	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
7月	話したいな、聞きたいな、夏休みのこと 5	知識及び技能	○姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。
月 7	漢字のひろば ③	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。

第2学年 国語科 評価規準

	二つの漢字でできている言葉 2	主体的に学ぶ 態度	○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって二つの漢字できている言葉を読んだり書いたりしようとしている。
7月	漢字のひろば ③ 一年生で学んだ漢字 2	知識及び技能	○文の中における主語と述語との関係に気付いている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ 態度	○積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
9月	わにのおじいさんのたからもの 1 2	知識及び技能	○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ 態度	○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。
9月	はんたいのいみの言葉、にたいみの言葉 2	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		主体的に学ぶ 態度	○積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
9月	町の「すてき」をつたえます 1 0	知識及び技能	○長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている ○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。

第2学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	○積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。
9月	この間に何があった？ 2	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ○「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
9 ～ 10月	さげが大きくなるまで 14	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさげが大きくなる様子を説明しようとしている。
10月	おもしろいもの、見つけたよ 10	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。
10月	てんとうむし 木 2	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。

第2学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	○進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。
10月	ないた赤おに 9	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。
10月	「お話しじゅつかん」を作ろう 7	知識及び技能	○読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 ○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。
11月	「クラスお楽しみ会」をひらこう 8	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に互いの話に関心を持ち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。
11月	みじかい言葉で 5	知識及び技能	○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことを短い言葉で書こうとしている。
11月	漢字の広場 ④漢字のつかい方と読み方 2	知識及び技能	○当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって漢字を正しく使おうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

1 1 月	漢字の広場 ④一年生で学んだ漢字 ③ 2	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
1 1 月 ～ 1 2 月	「しかけ絵本」を作ろう 14	知識及び技能	○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ○「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。
		主体的に学ぶ態度	○進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。
1 2 月	おもちゃのせつめい書を書こう 10	知識及び技能	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。
		主体的に学ぶ態度	○粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
1 2 月	せかいじゅうの海が 2	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、学習の見通しをもって想像したことを発表しようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

1 2 月	かさこじぞう 15	知識及び技能	○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。
1 2 月	むかしのあそび 2	知識及び技能	○長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付き、学習の見通しをもってかるたを楽しもうとしている。
1 月	むかしのあそびをせつめ いしよう 4	知識及び技能	○姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	○「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。
		主体的に学ぶ態度	○進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして昔の遊びの遊び方を説明しようとしている。
1 月	主語と述語 4	知識及び技能	○文の中における主語と述語との関係に気付いている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に文の中における主語と述語との関係に気付き、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている。
1 月	漢字の広場 ⑤同じ読み 方の漢字 2	知識及び技能	○当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ読み方の漢字を正しく使おうとしている。
1 月	こんなことができるよう になったよ	知識及び技能	○長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。

第2学年 国語科 評価規準

	13	思考・判断・表現	<p>○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p> <p>○「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。</p> <p>○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。</p>
		主体的に学ぶ態度	○積極的に、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。
2月	音や様子をあらわす言葉 6	知識及び技能	○身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。
1月～2月	漢字の広場 ⑥組み合わせ せてできている漢字 3	知識及び技能	○当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ部分をもつ漢字を正しく使おうとしている。
2月	漢字の広場 ⑥一年生で 学んだ漢字 ④ 2	知識及び技能	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	○積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
2月～3月	アレクサンダとぜんまい ねずみ 17	知識及び技能	○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	<p>○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</p> <p>○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p> <p>○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>
		主体的に学ぶ態度	○進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

3月	国語の学習これまでこれから 3	思考・判断・表現	<p>○「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。</p> <p>○「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>
		主体的に学ぶ態度	<p>○進んで経験したことから書くことを見付け、今までの学習を生かして思い出したことや三年生でどんな学習をしたか共有しようとしている。</p>